

## 国内グループ会社

### ゼオン山口

#### 会社紹介

ゼオン山口は、日本ゼオンのグループ会社として 1992 年 10 月に設立しました。当初は地場企業として、建設業でスタートしましたが、その後、分析業と構内物流出荷業の拡充を図り、今日では 3 部門の事業展開を基盤としています。



高村 利之代表



ゼオン山口本社事務所玄関前で

#### 環境安全活動

##### 1. 顧客への幅広い環境支援活動

当社は、日本ゼオン徳山工場内の排ガス・騒音・工場排水等の分析を行い、工場の環境活動を支援しています。外部においては、県・市町村・民間企業からの委託を受けて、湖沼・海域等の水質や騒音・振動等の環境の監視、周辺企業の環境分析、公共施設(小学校・中学校・高等学校・美術館等)の室内環境衛生検査(シックハウス)の測定を行い、行政や企業等の環境活動の支援と環境負荷の低減に寄与する事業活動を展開しています。

2010 年度に立ち上げた太陽光発電システム工事販売事業では、県内の公共施設(中学校・高等学校を含む)を中心に設計・施工をしてきましたが 2011 年度からは民間施設へも拡販しています。2013 年度は 9 件、493.66kw の太陽光発電システムを設置しました。また、高潮(津波)対策として湾岸工事(ゲート設置)にも着手しています。

今後も地球規模での環境負荷低減活動や環境安全対策事業に積極的に参画していきます。



事務所屋上に設置した太陽光発電システムのパネル(5.5kw)と本社正面玄関に設置した LED 発電表示板自社設置設備の発電量は 6,757.6kw、売電量は 1,171.7kw となりました。



周南市の大学に設置した  
214kw のパネル

2. 環境関連データ

ゼオン山口(株)		2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	40	40	40	40	40
	使用量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	105	187	135	207	225
	埋立処分量(トン)	32	2.0	18.2	1.4	0.8
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		0.2	0.2	0.2	0.3	0.2
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		11	12	11	11	12
エネルギー使用量(原油換算、kL)		5.7	6.0	6.0	4.7	4.7

地域との共生活動

毎年、日本ゼオン徳山工場と連携し、工場に隣接している東川や公園および道路の清掃に従業員有志が積極的に参画し、地域住民の方と一緒にいい汗をかいています。また、スポーツを通じた活動として、周南地域で開催されるソフトボール大会や24時間リレーマラソンへ出場し参加者と親睦を図るとともに、全国各地のフルマラソンへも出場し、会社知名度アップにつなげる活動を展開しています。

●清掃活動



東川清掃活動の参加メンバー



東川清掃活動風景



公園の清掃活動風景

●ソフトボール大会



ソフトボール大会参加メンバー



試合風景

●第10回周南24時間リレーマラソン in Yamaguchi



スタート風景



日本ゼオン・ゼオン山口参加メンバー

●水辺の楽校

課外授業「水辺の楽校」は出前講座として国土交通省が小学校より依頼を受け開講するもので、「河川愛護の観点からそこに棲む生物を知る」ことを目的に、小学生134名(先生含む)の居住区を流れている防府市・佐波川河川の水生生物調査を実施するという、当社としては初めての試みとなりました。当日は国土交通省職員と当社の技術者が「生物の採り方」や「分類の仕方」について小学生へ指導を行いました。参加した生徒は初めての体験に興味津々な面持ちで、日頃触ることのない顕微鏡の使い方や水生生物の分類方法を教わりながら自分で観察した結果をまとめ、佐波川の水質について学び、体験できたことに感銘を受けていました。全員が無事に課外授業を終了することができました。

これからも事業活動を通じ、地域に貢献できる支援活動に参画していきたいと思えます。

●密輸撲滅キャンペーン活動

2013年5月11日(土)にイオンタウン周南ショッピングセンターにて行われた「密輸撲滅キャンペーン」に、門司通関士部会の一員としてゼオン山口(株)物流事業部所属の栗原通関士と生田通関士が参加しました。

当日は好天に恵まれ、多くの買い物客の方に参加していただきました。「武器・麻薬・偽ブランド品」等に対する意識を高めてもらうために、税関、海上保安庁、警察署など関係機関の職員だけでなく税関のイメージキャラクターである「カスタム君」・海上保安庁の「うーみん」も参加して密輸防止のチラシとメモ帳を配布し、一般市民の方々へ理解を深めてもらう活動を展開しました。



学童への指導風景



キャンペーンマスコットと参加メンバー